

## (9) 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

## 1 運営費交付金債務の増減の明細

[単位:円]

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計	
平成23年度	303,257,501	-	292,995,996	-	-	292,995,996	10,261,505
平成24年度	1,688,591,357	-	1,138,601,451	78,700,497	-	1,217,301,948	471,289,409
平成25年度	-	14,545,612,000	12,168,056,850	412,824,251	-	12,580,881,101	1,964,730,899
合計	1,991,848,858	14,545,612,000	13,599,654,297	491,524,748	-	14,091,179,045	2,446,281,813

## 2 運営費交付金債務の当期振替額の明細

## ①平成23年度交付分

[単位:円]

区分	金額	内 訳	
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	-	
	資産見返運営費交付金	-	- (業務達成基準を採用した業務はありません)
	資本剰余金	-	
	計	-	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	-	
	資産見返運営費交付金	-	- (期間進行基準を採用した業務はありません)
	資本剰余金	-	
	計	-	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	292,995,996	①費用進行基準を採用した業務:運営費交付金又は自己収入(開発勘定)を充当して行う事業 ②当該業務に係る損益等 ア)損益計算書に計上した費用及び損失の額:292,995,996 (役職員人件費:165,798,330、水道光熱費:122,334,405、その他経費:4,863,261) ③運営費交付金の振替額の積算根拠 ア)費用及び損失額 (自己収入(開発勘定)を優先的に充当し、自己収入(開発勘定)で賅えない部分について、交付年度順の運営費交付金で充当)
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	292,995,996	
会計基準第81条第3項による振替額	-		
合計	292,995,996		

## ②平成24年度交付分

[単位:円]

区分	金額	内 訳	
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	-	
	資産見返運営費交付金	-	- (業務達成基準を採用した業務はありません)
	資本剰余金	-	
	計	-	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	-	
	資産見返運営費交付金	-	- (期間進行基準を採用した業務はありません)
	資本剰余金	-	
	計	-	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	1,138,601,451	①費用進行基準を採用した業務:運営費交付金又は自己収入(開発勘定)を充当して行う事業 ②当該業務に係る損益等 ア)損益計算書に計上した費用及び損失の額:1,138,601,451 (外部委託費:58,959,270、研究材料消耗品費:77,228,957、旅費交通費:1,225,510、備品費:16,826,174、保守修繕費:227,131,711、水道光熱費:38,493,899、用船費:690,680,180、消耗品費:825,300、その他経費:27,230,450) イ)固定資産の取得額:78,700,497 (建物:23,713,722、構築物:3,809,228、車両運搬具:5,541,860、工具器具備品:45,626,857、預託金8,830) ③運営費交付金の振替額の積算根拠 ア)費用及び損失額 +イ)固定資産の取得額 (自己収入(開発勘定)を優先的に充当し、自己収入(開発勘定)で賅えない部分について、交付年度順の運営費交付金で充当)
	資産見返運営費交付金	78,700,497	
	資本剰余金	-	
	計	1,217,301,948	
会計基準第81条第3項による振替額	-		
合計	1,217,301,948		

## ③平成25年度交付分

[単位:円]

区 分	金 額	内 訳
業務達成基準 による振替額	運営費交付金 収益	-
	資産見返運営 費交付金	-
	資本剰余金	-
	計	-
期間進行基準 による振替額	運営費交付金 収益	-
	資産見返運営 費交付金	-
	資本剰余金	-
	計	-
費用進行基準 による振替額	運営費交付金 収益	12,168,056,850
	資産見返運営 費交付金	412,824,251
	資本剰余金	-
	計	12,580,881,101
会計基準第81条第3項に よる振替額	-	
合計	12,580,881,101	

①費用進行基準を採用した業務:運営費交付金又は自己収入(開発勘定)を充当して行う事業

②当該業務に係る損益等

ア)損益計算書に計上した費用及び損失の額:13,308,995,129  
(役員人件費:7,997,746,711、雑給:545,137,433、外部委託費:390,860,703、研究材料消耗品費:388,458,201、旅費交通費:421,268,987、備品費:204,532,667、保守修繕費:886,401,489、水道光熱費:1,007,887,529、用船費:936,395,475、消耗品費:15,011,318、その他経費:515,294,616)

イ)自己収入に係る収益計上額:1,140,938,279  
(漁獲物売却収入:1,130,950,570、その他の収入:9,987,709)

ウ)固定資産の取得額:412,824,251  
(建物:221,622,315、構築物:23,771,975、車両運搬具:10,646,702、船舶:6,651,894、工具器具備品:144,025,319、特許権:985,515、商標権:700,800、建設仮勘定:6,117,600、工業所有権仮勘定:△1,670,969、預託金:△26,900)

③運営費交付金の振替額の積算根拠

ア)費用及び損失額-イ)自己収入額+ウ)固定資産の取得額  
(自己収入(開発勘定)を優先的に充当し、自己収入(開発勘定)で賄えない部分について、交付年度順の運営費交付金で充当)